

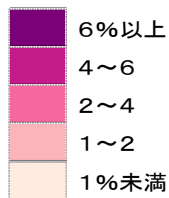
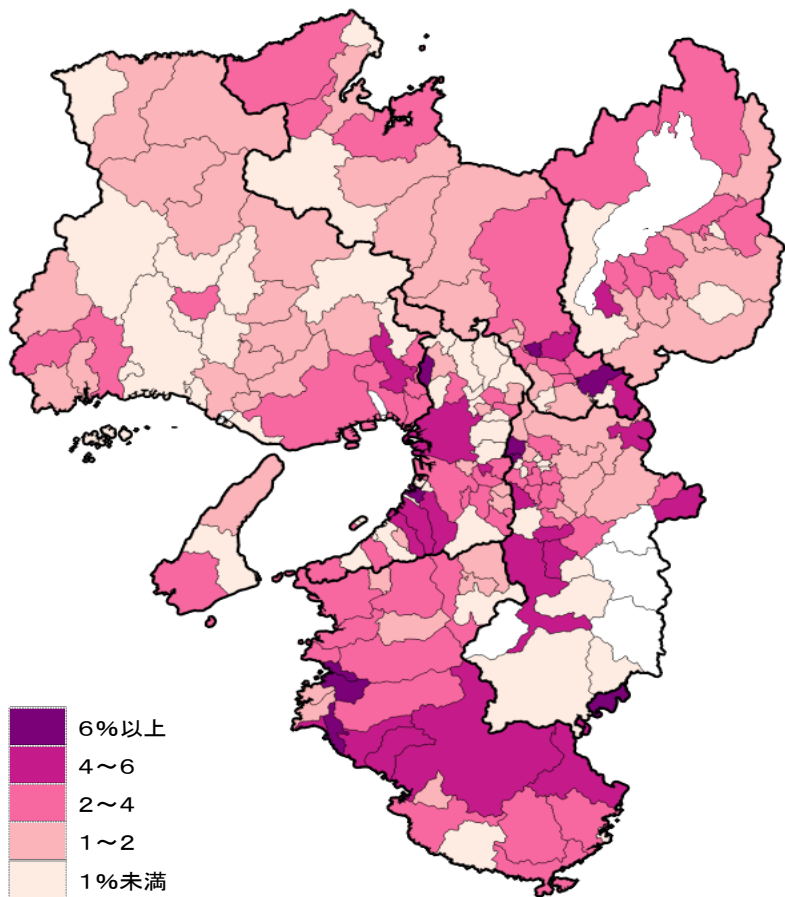
# 2015年 常雇の導入



常雇の導入割合は奈良県平群町が最も高く、近畿全体で10年前に比べ1ポイント上昇しています。

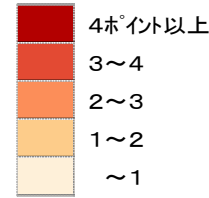
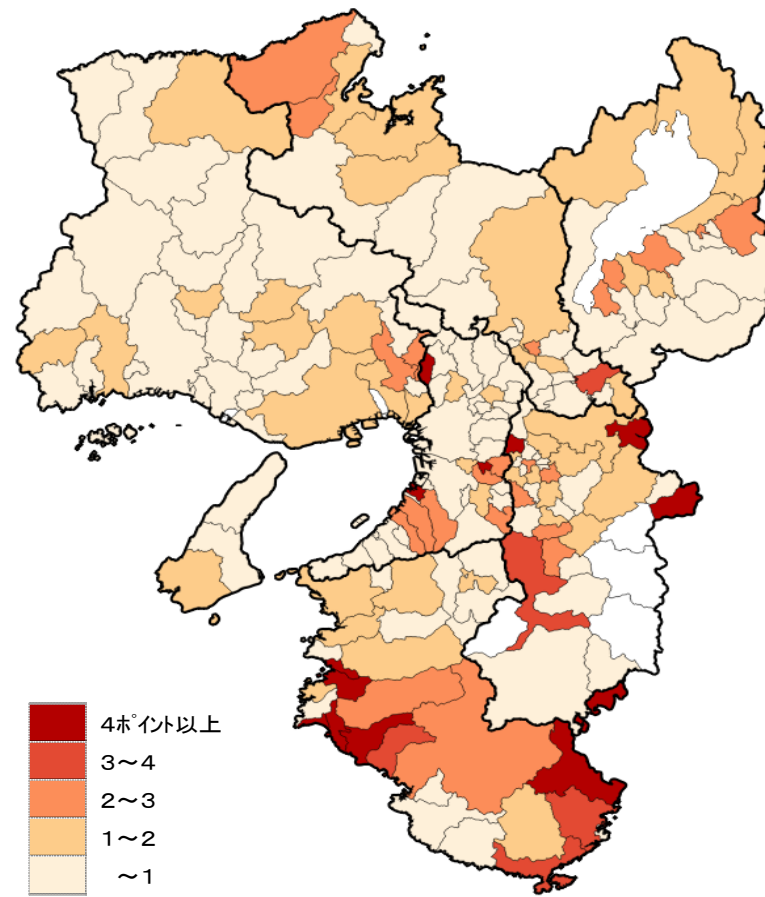
## 常雇の導入割合

近畿平均 2.1%



## 増減ポイント

近畿平均 1.2ポイント



管内上位15市町村

順位	市町村名	割合 (%)
1	奈良県平群町	19.0
2	京都府久御山町	7.9
3	和歌山県御坊市	7.3
4	和歌山県湯浅町	6.8
5	和歌山県広川町	6.7
6	京都府和束町	6.1
7	和歌山県印南町	5.8
8	大阪府貝塚市	5.6
9	兵庫県宝塚市	5.2
10	和歌山県みなべ町	5.2
11	奈良県五條市	5.1
12	大阪府和泉市	5.0
13	奈良県山添村	4.8
14	和歌山県田辺市	4.5
15	滋賀県草津市	4.4

注: 1 秘匿の市町村については、白色表示としています。  
 2 常雇の導入割合 = 雇い入れた実経営体数 ÷ 農業経営体数  
 3 順位表は常雇導入経営体数が10以上の市町村としています。

注: 秘匿の市町村については、白色表示としています。